

アクセシビリティに関する声明

準拠状況









私たちは、インターネットが誰にとっても利用可能でアクセスしやすいものであるべきだと強く信じており、能力の如何にかかわらず、可能な限り幅広い方々に利用いただけるウェブサイトを提供することに尽力しています。

これを実現するため、当サイトはWorld Wide Web Consortium (W3C) の「Webコンテンツアクセシビリティガイドライン2.2 (WCAG 2.2)」のAAレベルに、可能な限り厳格に準拠することを目指しています。これらのガイドラインは、多様な障害を持つ方々がWebコンテンツを利用できるようにするための方法を定めています。これらのガイドラインに準拠することで、視覚障害、運動機能障害、認知障害などを持つ方々を含め、より多くの方々が当サイトを利用できるようになります。

当ウェブサイトでは、常に可能な限りアクセシビリティを確保できるよう、様々な技術を採用しています。特定の障害をお持ちの方が、ご自身のニーズに合わせてウェブサイトのUI（ユーザーインターフェース）を調整・設計できるアクセシビリティインターフェースを採用しています。

さらに、当ウェブサイトでは、バックグラウンドで動作し、アクセシビリティレベルを常に最適化するAIベースのアプリケーションを採用しています。このアプリケーションは、ウェブサイトのHTMLを修正し、視覚障害のあるユーザーが使用するスクリーンリーダーや、運動障害のある個人が使用するキーボード機能に合わせて、機能や動作を適応させます。

当ウェブサイトをアクセシブルにするため、以下の変更とプロファイルが利用可能となっています：

	発作予防プロファイル — 発作のリスクを防ぐため、動きや視覚的な刺激を軽減します
	視覚サポートプロファイル — 低視力の方のために、視認性とコントラストを向上させます
	ADHD対応プロファイル — 集中力を高め、注意散漫を防ぐ
	認知・読書サポートプロファイル — 読書や操作を簡素化します
	キーボード操作プロファイル — キーボードだけでウェブサイト全体を操作できます
	スクリーンリーダー対応プロファイル — スクリーンリーダーユーザー向けに最適化されています
	高齢者向けプロファイル — 高齢者の視認性と読みやすさを向上させます
	コンテンツの拡大縮小 — ページ全体のコンテンツサイズを調整します
A	読みやすいフォント — より読みやすいフォントファミリーに切り替えます
H	見出しの強調表示 — ページ全体の見出しを強調します

	リンクの強調表示 — ページ全体のリンクを強調表示します
	テキスト拡大 — カーソルを合わせると、その下のテキストを拡大します
Aa	フォントサイズの調整 — フォントサイズを拡大または縮小します
≡	中央揃え — ページコンテンツを中央に揃えます
↑	行間を調整 — 行間を広げたり狭めたりします
≡	左揃え — ページコンテンツを左揃えにします
↔	文字間隔の調整 — 文字間の間隔を広げたり狭めたりします
≡	右揃え — ページの内容を右揃えにします
	暗い背景用コントラスト — 暗い背景に合わせて色のコントラストを変更します
	明るいコントラスト — 明るい背景に合わせて色のコントラストを変更します
	高コントラスト — コントラストを最大にしたカラーモード
	高彩度 — サイト全体の色の彩度を高めます
	モノクロ — グレースケール表示モード
	低彩度 — サイト全体の彩度を下げます
	テキスト色の調整 — 本文の配色をカスタマイズします
	見出しの色を調整 — 見出しやタイトルの配色をカスタマイズします
	背景色の調整 — 背景の配色をカスタマイズします
	サウンドをミュート — ウェブサイトのすべての音声を即座にミュートします
	画像を非表示 — ページから画像を削除し、テキスト中心の表示にします
	リーディングモード — コンテンツをシンプルで、邪魔のない読書用ビューで表示します
	読み上げガイド — 行ごとの読み上げを支援するガイドラインを表示します
	便利なリンク — アクセシビリティに関する主要なリンクにすばやくアクセス
	アニメーションを停止 — 実行中のすべてのアニメーション（動画、GIF、CSSによる点滅するトランジション）を停止します
	リーディングマスク — マスクオーバーレイでコンテンツに集中します
	マウスホバーの強調表示 — マウスをホバーした要素を視覚的に強調します
	フォーカス時の強調表示 — キーボードでフォーカスされた要素を視覚的に強調します
	大きな黒いカーソル — カーソルのサイズを大きくし、暗い色調のバリエーション

○	大きな白いカーソル — カーソルのサイズを大きくする、明るいバージョン
---	-------------------------------------

スクリーンリーダーとキーボード操作

当ウェブサイトでは、スクリーンリーダーをご利用の視覚障がい者の方々が、ウェブサイトの機能を読み取り、理解し、快適に利用できるよう、ARIA属性（アクセシブル・リッチ・インターネット・アプリケーション）技術の導入に加え、様々な動作変更を実施しています。スクリーンリーダーをご利用のユーザーがサイトにアクセスすると、すぐに「スクリーンリーダー設定」画面が表示され、サイトを効果的に閲覧・操作できるよう案内されます。当ウェブサイトが、スクリーンリーダーの最も重要な要件をどのように満たしているかをご紹介します：

- 1. スクリーンリーダーの最適化：**当サイトでは、ウェブサイトの更新時においても継続的な準拠を確保するため、サイトの構成要素を上から下まで学習するプロセスを実行しています。このプロセスにおいて、ARIA属性セットを使用して、スクリーンリーダーに意味のあるデータを提供しています。例えば、正確なフォームラベル、操作可能なアイコン（ソーシャルメディアアイコン、検索アイコン、カートアイコンなど）の説明、フォーム入力項目の検証ガイダンス；ボタン、メニュー、モーダルダイアログ（ポップアップ）などの要素の役割を提供しています。さらに、バックグラウンドプロセスにより、ウェブサイトのすべての画像をスキャンします。説明がされていない画像に対しては、画像オブジェクト認識に基づいた正確で意味のある説明をALT（代替テキスト）タグとして提供します。また、OCR（光学式文字認識）技術を使用して、画像内に埋め込まれたテキストを抽出します。スクリーンリーダーの調整機能をいつでも有効にするには、ユーザーはAlt+1のキーコンビネーションを押すだけで済みます。また、スクリーンリーダーをご利用のユーザーには、ウェブサイトにアクセスした直後にスクリーンリーダーモードを有効にするよう自動アナウンスが流れます。これらの調整機能は、JAWS、NVDA、VoiceOver、TalkBackなどの主要なスクリーンリーダーに対応しています。
- 2. キーボード操作の最適化：**バックグラウンドプロセスでは、ウェブサイトのHTMLを調整し、JavaScriptコードを使用してさまざまな動作を追加することで、キーボードでの操作を可能にします。これには、TabキーやShift+Tabキーを使用したサイト内の移動、矢印キーによるドロップダウンの操作、Escキーによるドロップダウンの閉じ、Enterキーによるボタンやリンクの操作、矢印キーによるラジオボタンやチェックボックス間の移動、スペースバーやEnterキーによる入力などが含まれます。さらに、キーボードをご利用の方は、Alt+2を押すか、キーボードでナビゲート中にサイトの最初の要素として、いつでもコンテンツスキップメニューを利用できます。また、バックグラウンドプロセスでは、ポップアップが表示された瞬間にキーボードフォーカスをそのポップアップに移動させ、フォーカスが外へ逸れるのを防ぐことで、ポップアップの処理も行います。また、ユーザーは「M」（メニュー）、「H」（見出し）、「F」（フォーム）、「B」（ボタン）、「G」（グラフィック）などのショートカットを使用して、特定の要素へジャンプすることも可能です。

当ウェブサイトですべてサポートされている障害プロファイル

- **発作安全プロファイル：**このプロファイルは、点滅やちらつきのあるアニメーション、および危険な色の組み合わせによる発作のリスクを排除することで、てんかんや発作を起こしやすいう方が安全にウェブサイトを利用できるようにします。

- 視覚サポートプロファイル：このプロファイルは、視力低下、視野狭窄、白内障、緑内障など、ほとんどの視覚障害の方でも利用できるよう、ウェブサイトを調整します。
- 認知・読解支援プロファイル：このプロファイルは、自閉症、失読症、脳卒中（CVA）などの認知障害をお持ちの方が、重要な要素に集中し、読みやすさやナビゲーションをより簡単に行えるよう、様々な支援機能を提供します。
- ADHD対応プロファイル：このプロファイルは、注意散漫や雑音を大幅に低減し、ADHDや神経発達障害のある方が、より容易に閲覧、読解、そして重要な要素に集中できるよう支援します。
- スクリーンリーダー対応プロファイル（視覚障害者向け）：このプロファイルは、JAWS、NVDA、VoiceOver、TalkBackなどのスクリーンリーダーに対応できるようウェブサイトを調整します。視覚障害者のコンピュータにはスクリーンリーダーがインストールされており、当サイトはそれらに対応しています。
- キーボードナビゲーションプロファイル（運動機能障害のある方）：このプロファイルにより、運動機能に障害のある方が、キーボードのTabキー、Shift+Tabキー、およびEnterキーを使用してウェブサイトを操作できるようになります。また、ユーザーは「M」（メニュー）、「H」（見出し）、「F」（フォーム）、「B」（ボタン）、「G」（グラフィック）などのショートカットを使用して、特定の要素にジャンプすることもできます。
- 高齢者向けプロファイル：このプロファイルは、コントラストを強調し、文字サイズを大きくし、フォントの可読性を最適化して目の疲れを軽減することで、高齢のユーザーにとっての視認性と読みやすさを向上させます。

その他のUI、デザイン、および読みやすさの調整

- 1. フォントの調整** - ユーザーは、読みやすいフォントへの切り替え、フォントサイズの調整、テキストの配置（左、中央、右）の選択、行間の変更、および文字間隔の調整を行って、可読性を向上させることができます。
- 2. 色の調整** - ユーザーは、ダークモード、ライトモード、またはハイコントラストモードを選択したり、彩度レベル（高、モノクロ、または低）を調整したり、専用のカラーパレットを使用してテキスト、タイトル、背景の色を個別にカスタマイズしたりすることができます。
- 3. コンテンツの拡大縮小** - サイトのレイアウトに影響を与えることなく、ページ全体のコンテンツサイズを拡大・縮小して、読みやすさを向上させることができます。
- 4. アニメーション** - ユーザーはボタンをクリックするだけで、実行中のすべてのアニメーションを停止できます。インターフェースによって制御されるアニメーションには、動画、GIF、およびCSSによる点滅するトランジションが含まれます。
- 5. コンテンツのハイライト表示** - リンク、見出し、ホバーした要素、フォーカスされた要素を個別に強調表示し、ナビゲーションを容易にすることができます。
- 6. 読みやすさをサポートする機能** - 読みやすさをサポートする機能には、リーディングガイド（水平ガイドライン）、リーディングマスク（コンテンツフォーカスオーバーレ

イ)、およびページコンテンツを邪魔されることなく表示できるリーディングモードが含まれます。

7. - ユーザーは、ウェブサイトのすべての音をミュートしたり、画像を非表示にしてテキストのみの表示にしたり、ホバー時にテキスト拡大機能を使用したり、カーソルを黒または白で拡大表示したりすることができます。

支援技術とブラウザの互換性

当サイトでは、ユーザーが制限を最小限に抑え、自身に最適なツールを選択できるよう、可能な限り多くのブラウザおよび支援技術をサポートすることを目指しています。そのため、WindowsおよびMacユーザー向けに、Google Chrome、Mozilla Firefox、Apple Safari、Opera、Microsoft Edge、JAWS、NVDA（スクリーンリーダー）など、ユーザー市場シェアの95%以上を占める主要なシステムすべてに対応できるよう、多大な努力を重ねてまいりました。

制限事項、代替手段、および免責事項

誰もがご自身のニーズに合わせてウェブサイトを調整できるよう最善を尽くしておりますが、完全にはアクセシブルでないページやセクション、アクセシビリティ対応の進行中のページ、あるいはアクセシブルにするための適切な技術的解決策が不足しているページが依然として存在する可能性があります。それでもなお、私たちはアクセシビリティの継続的な改善に努め、オプションや機能の追加・更新・改良を行い、新しい技術の開発と導入を進めております。これらすべては、技術の進歩に伴い、最適なアクセシビリティレベルを実現することを目的としています。

実店舗のアクセシビリティサービス

当社は、障がいのある方を含むすべてのお客様に、質が高く、専門的かつ公平で、アクセシブルなサービスを提供することを非常に重要視しております。

物理的なアクセシビリティ - 当社の施設では、以下の設備をご利用いただけます：

- バリアフリーのアクセス経路（スロープ、通路など）
- バリアフリーの入口
- バリアフリー待合スペース
- 受付・サービス・案内
- バリアフリー対応のトイレ
- エレベーター
- 障がいのある方への対面サポート

ご意見・ご要望

当サイトでは、障がいのある方にもご利用いただけるよう努めておりますが、一部のページではまだ対応が不十分であったり、適切な技術的解決策が見つかっていなかったりする可能性があります。私たちは、製品のアクセシビリティ機能とインターフェースの改善に引き続き取り組んでまいります。何かお気づきの点がございましたら、legal@desigual.com までメールにてご連絡ください。

